

		医薬品名 (一般名)	措置概要	措置国
454	G-07000455	インターフェロン アルファコンー1 (遺伝子組換え)	米国におけるインターフェロンアルファコンー1 (遺伝子組換え) の添付文書の改訂が2007年8月に行われ、WARNINGSの脳血管障害に関する記載が変更された。	米国
455	G-07000456	C反応性蛋白 キット	C反応性蛋白キットにおいて、各生化学測定用モジュールからの信号が適切に処理されず正しい測定値が得られない現象がみられた。	ドイツ
456	G-07000457	塩酸ベナゼプリ ル バルサルタン	英MHRAはDrug Safety Updateの医療関係者へのアドバイスの項に「妊娠を予定している女性にはACE阻害薬およびアンジオテンシンII拮抗剤を使用すべきでないこと、妊娠が発覚した場合は速やかに投与を中止すること」と記載された。	英国
457	G-07000458	塩酸シプロフロ キサシン	アルゼンチン医薬品当局ANMATは、フルオロキノロン系薬剤について、腱関連有害作用(腱炎、肩/手/アキレス腱の断裂など)に関する患者向け情報リーフレットを更新すると発表した。	アルゼンチン
458	G-07000459	アモキシシリン・ クラバン酸カリ ウム	ドイツで供給されたアモキシシリン・クラバン酸カリウム液製品において、リーフレットと薬剤外箱における溶解方法に関する説明が明確ではないことから過量投与/投与量不足のリスクが考えられたため、回収が行われた。	ドイツ
459	G-07000460	酢酸デスマプレ シン	米FDAはデスマプレシン (DDAVP) に関する低ナトリウム血症と痙攣に関してFDA AlertおよびHealthcare Professional Sheetを発行した。	米国
460	G-07000461	スルバクタムナ トリウム・アンピ シリンナトリウム	米FDAの指示による抗菌薬のClass labelingにより、本剤CDSの Special Warnings and Special Precautions for Useの項に、Clostridium difficile関連下痢に関する注意喚起が追加された。	米国
461	G-07000462	トシル酸スルタ ミシリン	米FDAの指示による抗菌薬のClass labelingにより、本剤CDSの Special Warnings and Special Precautions for Useの項に、Clostridium difficile関連下痢に関する注意喚起が追加された。	米国
462	G-07000463	エポエチン ベー タ(遺伝子組換 え)	フランスのAfssapsは、リバビリンとペグインターフェロン治療を受けているC型肝炎患者における貧血に対するエリスロポイエチンの適応外使用に関連した血栓症リスクについて注意喚起を行った。	フランス
463	G-07000464	カルバマゼピン	米FDAは、アジア系患者についてはカルバマゼピン製剤による治療開始前に遺伝子検査により稀であるが重度の皮膚反応リスクの著しい上昇について特定するよう推奨する記載を表示に追加することで製造業者が同意した。	米国
464	G-07000465	エポエチン ベー タ(遺伝子組換 え)	英国において、エポエチンβ (遺伝子組換え) について、赤血球造血刺激因子を使用し、ヘモグロビン濃度上昇となった慢性腎不全患者においては死亡および重篤な心血管事象リスクが上昇する旨「Drug safety advice」として注意喚起された。	英国
465	G-07000466	エポエチン ベー タ(遺伝子組換 え)	オーストラリアの「AUSTRALIAN ADVERSE DRUG REACTIONS BULLETIN」に慢性腎不全患者における赤血球造血刺激因子 (エリスロポエチン) の使用に対する以下の注意喚起が掲載された。 慢性腎不全による貧血患者においてヘモグロビン目標値が120 g/Lを超えないよう指示されている。エリスロポエチンの用量は、輸血を回避する目的に必要な最低限のヘモグロビン濃度を維持するように調整すべきである。	オーストラリア
466	G-07000467	リパーゼ測定 キット	製造元よりLDL-コレステロールと当該試薬を測定すると、LDL-C試薬成分のエステラーゼがキャリアオーバーするため、高値に測定される。製造元は、当該事象を回避する為に、顧客に当該事象について情報を提供し、洗浄工程の追加設定を行う。	ドイツ
467	G-07000468	ケトコナゾール	ケトコナゾール錠のCCDSが改訂された。 Contraindicationsの項 ・併用禁忌薬として、イリノテカン、エベロリムスが追加された。 他剤との相互作用及びその他の相互作用の項: ・併用禁忌薬として、イリノテカン、エベロリムスが追加された。 ・併用注意薬として、エルロチニブ、イマチニブ、フルチカゾン、クエチアピン、ソリフェナシンが追加された。	米国
468	G-07000469	ロサルタンカリ ウム	英MHRAはDrug Safety Updateの医療関係者へのアドバイスの項に「妊娠を予定している女性にはACE阻害薬およびアンジオテンシンII拮抗剤を使用すべきでないこと、妊娠が発覚した場合は速やかに投与を中止すること」と記載された。	英国